

「こどもまんなかアクション」リレーシンポジウム in 北九州 産学官・地域・若者と共同で、～こどもまんなか city 宣言～ が発表されました。



こどもや子育てにやさしい社会づくりを推進するために『「こどもまんなかアクション」リレーシンポジウム in 北九州 ～こどもまんなか city 宣言～』が令和5年11月13日(月)北九州市立小倉中央小学校体育館で開催されました。小学生や高校生、そして市内の経済団体、活動団体、保護者、地域の方々など多くの市民のみなさんが参加しました。このシンポジウムの中で、北九州市全体で地域一体となって「こどもまんなか社会」を目指すため、産学官・地域・若者と共同で、全国初となる「こどもまんなか city 宣言」が発表されました。

冒頭北九州市の武内市長より、今年7月に北九州市が「こどもまんなか応援サポーター宣言」を発表したこと、さらに市内の約80の公共施設でこどもファストトラック制度を開始したことを説明。そして今回の「こどもまんなか city 宣言」を通じて、こども・大人の垣根を越えて、北九州市のまち全体で全国のこどもまんなかアクションを引っ張っていきたいと説明しました。



北九州市の武内市長より挨拶



加藤大臣からのビデオメッセージ(左)と基調講演の様子

続いて、こども政策担当大臣がビデオメッセージにて「本日のリレーシンポジウムを通じて、多くの皆さんがこども・子育てにやさしい社会づくりに参加していく機運が高まることを期待しています」と挨拶。この後、こども家庭庁企画官より、今年4月より施行されている「こども基本法」についてなど、クイズ形式を取り入れてこども達にわかりやすく説明。こども達も真剣な顔で話を聞いていました。

産学官・地域・若者と共同での「こどもまんなか city 宣言」の発表では、それぞれの代表者が具体的なアクションや取組を宣言。まず武内市長からはこどもが遊び、集い、自由に過ごせるスペースとして「こどもまちなかスペース」などの実施を発表。産を代表して北九州商工会議所の津田会頭からは「こどもまんなかワークスタイル」、学を代表して北九州市立高校の増田校長からは「生徒の未来を全力応援」などが発表されました。また地域や学生の代表者からは「食でつながる居場所づくり」や「こども・子育てを自分事として考える」などが発表され、産学官・地域・若者がまさに一体となってこどもまんなか社会の実現を目指していくことが宣言されました。



産学官・地域・若者による「こどもまんなか city 宣言」



こども大使任命式(左)と参加者全員による写真撮影

こども大使任命式では、地元のヒーロー、キタキュウマンが登場。人気者の登場に、参加しているこども達から大きな歓声が沸きました。最後に、参加者全員での記念撮影が行われ、北九州市が目指す「こどもまんなか社会」を象徴するような、みんなの笑顔で幕を閉じました。

【概要】名称:「こどもまんなかアクション」リレーシンポジウム in 北九州 ～こどもまんなか city 宣言～ / 場所:北九州市立小倉中央小学校 体育館 / 日程:令和5年11月13日(月) / 内容:《主催者挨拶》北九州市長 武内和久 《基調講演》こども家庭庁企画官「クイズで知ろう!こども基本法」他《こどもまんなか city 宣言》関係者一同よりアクション発表《こども大使任命》キタキュウマン 《写真撮影》こどもを含めた参加者全員 / 主催:北九州市 / 協力:こども家庭庁